

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
吉見町	吉見町	平成 2 3 ~ 2 7 年度	平成 2 3 ~ 2 7 年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	家庭系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t	t	%	
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	t	t	t	%
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 2 1 年度)	目 標 (平成 2 8 年度) A	実 績 (平成 2 8 年度) B	実績B /目標A	
総人口	21, 556	21, 600	19, 632	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	4, 609	12, 420	3, 868	31. 1 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	21. 4 %	57. 5 %	19. 7 %	— %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	4, 873	6, 563	5, 200	79. 2 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	22. 6 %	30. 4 %	26. 5 %	50. 0 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口				
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率				
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4, 164	1, 447	4, 043	279. 4 %

※目標未達成の指標のみを記載

## 2 目標が達成できなかった理由

公共下水道については、事業の進捗状況が計画と異なっていたため、目標を達成しなかった。  
農業集落排水については、目標を達成しなかったが、平成21年度と比較すると処理人数は、増加している。

## 3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 平成32年度まで

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の改善と公衆衛生の向上を目的として、合併処理浄化槽の設置整備を図っていく。  
汲み取り便槽や単独処理浄化槽の使用世帯に対し、個別に文書の送付を行う。また、ホームページや広報誌などで積極的に合併浄化槽への転換を呼びかけて、より一層の転換を進めていく。

(都道府県知事の所見)

吉見町は、地域の実情に応じて市町村整備型及び個人設置型の浄化槽整備を行い、住民ニーズに強く応えている。  
依然として、4000人以上の未処理人口がいるが、着実に上記の方策を推進し、未処理人口を減少させる成果を上げていくことが期待できる。  
埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、一層の努力をお願いしたい。